



3月 りすぐみだより

2024年 3月1日発行
社会福祉法人 尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズⅡ

気温の変化が大きかった2月は、体調を崩す子どもが多く見られましたが体調も良くなり、皆の元気な顔が揃うようになってきました。残り1ヶ月を思いきり子ども達と楽しく過ごしたいと思います。



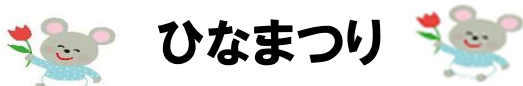
3月の保育のわらい

- ☆園での生活を楽しみ、様々な場面で自分でやってみようとする。
- ☆1歳児クラスの部屋に興味を持ち、好きな玩具や場所を見つけて安心して遊ぶ。
- ☆季節の変化を感じたり、春の自然を見つけたりしながらお散歩や戸外遊びを楽しむ。
- ☆保育者に見守られながら、安心して身体活動や友達との関わり、遊びを楽しめるようにする。



子どもの姿

4月の様子を思い浮かべると、言葉が増えたり、活動範囲が広がったりと、大きくなったと感じ毎日です。食事面では、手づかみで食べてみたり、スプーンを使って上手に食べる姿が見られています。食べる量も増え「おかわり～」と声を掛けてきたり、お皿を保育者に見せてお代わりの訴えをすることも増えてきました。食事時間が好きな様で、最後まで座ってきれいに完食していますよ。また、野菜をモグモグと食べる姿に感心しています。戸外活動では、散歩に行く際、散歩カートに乗る子と保育者と一緒に手をつないで歩く子に分かれて出かけています。保育者と手をつなぎ、声を掛けるところで笑顔が見られ、楽しんで歩いています。保育者が「歩けたね」と声を掛け褒めると嬉しそうに笑顔を見せてくれます。3月も体を動かせる活動を取り入れていきたいと思います。また、様々なものに興味があるりす組は、草や虫、飛行機などに興味を示している子ども達！見つけると指をさして教えてくれます。また、自我の芽生えが出てきて、自分の意思を通そうとしています。解決しない場合は保育者が仲立ちをしてゆっくりお話するようにし「うん」とうなずく姿が見られます。また、アンパンマンに登場するキャラクターのぬいぐるみが大好きな子どもたちは、気に入ったぬいぐるみをずっーと離さず持って遊ぶ姿が見られます。お友達にぬいぐるみを取られそうになると「〇〇のよ」と言えるようになり、ぬいぐるみを交代して遊ぶ姿も見られるようになってきました。様々な面で成長を感じる2月となりました。これからも保護者の方と一緒に子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。



玄閼にひな人形を飾り、興味津々の子ども達。保育者と一緒にひな人形を見ながらひなまつりの歌を唄って楽しい時間を過ごしています。3月1日（金）にはひな祭り集会も予定しているので一緒に楽しみたいと思っています。



靴を履いて外遊び楽しんでます。その際靴の中に砂が入る事を不快に感じる様でぬごうとする姿が見られます。靴下を履く事で不快感を解消出来るかと思いますので準備をお願いします。靴下は登園後靴の中に入れておいて下さい。